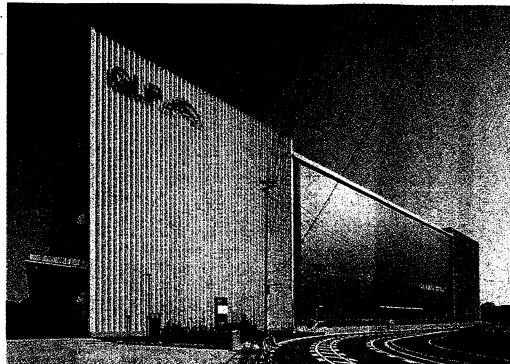


大型物流施設「GLP柏Ⅱ」

# JFEシビルが竣工 GLP案件で5件目

JFEシビル(藤井善英社長はこのほかに)



GLP柏Ⅱ

目。現在も2件が完成に向けて、建設が進め

さも、2階は流通加工

用3・7畧、3・4階は保管用に6・5畧から最大7・9畧を確保している。

全館LED照明により省エネと保守性にも配慮した。作業用フロアは最大300ルクスの高照度照明で、エリアごとの無段階個別調光システムを導入。ダブルレット端末やスマートフォンでの調光操作もできる。換気設備は、室内の空気齢を気流解析し、最適な機器配置を実現した。

福田組と設計・施工で受注した大型物流施設「GLP柏Ⅱ」が竣工したと発表した。クローバル・ロジスティック・プロパティーズ(GLP)案件での竣工は5件

られている。「GLP柏Ⅱ」は、常磐自動車道の柏ICから11分に位置する24時間操業可能な工業団地に立地する。建物は鉄骨造4階建てで、延べ床面積3万3000平方メートルのセミマルチテナントの物流施設。多種多様なテナントに対応できるように、トラックバースは1階の南北西面に高床バース、東面に低床バースを配置。倉庫の有効高さも、2階は流通加工

賃貸倉庫には高いレシオが求められるが、敷地の26%が残置森林。共用部の床面積を可能な限り小さくし、96%を超える高いレシオを確保した。

外観は、外壁と屋根を一体化したラジアル折板を採用。従来の倉庫とは違う近代的なイメージを醸し出している。